

2020年10月

各 位

中部エレクトロニクス振興会
電 磁 環 境 委 員 会
委 員 長 野 島 昭 彦

オンラインセミナー 『EMC 技術者教育【実践編】』開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨今、Connected(コネクティッド)、Autonomous/Automated(自動化)、Shared(シェアリング)、Electric(電動化)といったいわゆる「CASE」と呼ばれる新しい領域でクルマの技術革新が進む中、自動車に対する EMC の考え方も新たな時代に突入しようとしています。

そこで今回、中部エレクトロニクス振興会では、「CASE 時代の EMC」というテーマに、「EMC 技術者教育【実践編】」として、オンラインセミナーを開催いたします。

各企業の皆様におかれましては、本セミナーをご活用いただき、人材の育成、自社事業の発展にお役立っていただきたく、多数のご受講をいただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2020年11月24日(火) 10:30～16:30
2. 内 容 セミナー① 『AD&ADASとEMC ～ミリ波レーダのEMC取り組み～』
(株)デンソー 木津 保隆 氏
セミナー② 『CASEと自動車のEMC』
トヨタ自動車(株) 内藤 隆之 氏
セミナー③ 『1GHz オーバーで新たなフェーズに入った半導体のEMC』
ルネサスエレクトロニクス(株) 大野 剛史 氏
3. 環 境 PC やタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要
4. 受講方法 Zoom:登録メールアドレスに開催 URL を送付
5. 募集人員 70名 ※定員になり次第締め切り
6. 受講料 会員※ 3,000円 非会員 5,000円 (税込・テキスト、送料含む)
必ず、受講される人数分をお申込みください。
7. 申込期限 11月5日(木)
8. 申込方法 下記申込書にご記入の上、メール・Faxにて下記申込先までお送り下さい。
9. 支払方法 請求書をお送りいたしますので、受講料をご納入下さい。
10. 申込・問合せ 中部エレクトロニクス振興会 事務局 Tel:(052)661-6476
Fax:(052)651-5460 E-mail:cea@elestin.org

※会員＝中部エレクトロニクス振興会

◆ EMC 技術者教育【実践編】 ◆

開会の挨拶 10:30~10:35

協賛企業 PR 10:35~10:50

株式会社 アイピーエス東海

ビューローベリタスグループ国内唯一の車載機器EMC試験所として3年になる今年、新たなサービスを展開します。

・Eマークの認可取得サービス:テクニカルサービスの審査官の社内常駐

・オンライン試験対応:立会試験がお客様の自席で可能です。

セミナー① 10:55~11:35

『AD&ADAS と EMC ～ミリ波レーダの EMC 取り組み～』

株式会社 デンソー AD&ADAS 技術 2 部 センシング統括室 2/4 課長 木津 保隆 氏

・デンソーの考える AD&ADAS のロードマップ

デンソーの考える自動運転・高度運転支援のロードマップの紹介

・ミリ波レーダにおける EMC 影響

ミリ波レーダの測距の原理と EMC 影響について説明

・シミュレーションを用いた EMC 設計のフロントローディング事例

試作に頼らない EMC 設計シミュレーション事例の紹介

協賛企業 PR 13:00~13:15

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター

西日本の商用 EMC サイトでは初となるリバブレーションチャンバーを新たに導入しました。TDK 様と共同開発による新設計の施設であり、ISO11452-11 および IEC61000-4-21 が要求する特性を満足し、80MHz からご利用頂くことが可能です。

セミナー② 13:20~14:40

『CASE と自動車の EMC』

トヨタ自動車 株式会社 制御電子システム開発部 電子性能開発室 主幹 内藤 隆之 氏

自動車産業は、CASE に向かい、大きな変革期を迎えています。この変革は、電気/電子ユニット、システム、車両構造に加え、インフラ、法規制など多岐にわたり、新たな EMC 性能開発が必要となります。

本講演では、実務で体験した CASE の車両開発の事例を交え、規格/設計構想段階～開発時に配慮すべきことを報告します。EMC 性能開発の課題を皆様と共有し、よりよいモビリティ開発を共に推進する仲間づくりにつながればと考えています。

協賛企業 PR 14:50~15:05

星和電機 株式会社

車載電子機器や産業機器など複雑な製品には多くのノイズ源が含まれておりノイズ問題が起きた場合、原因の特定は困難を極めます。弊社が共同開発を進める(仮称)ノイズファインダーは、ノイズ問題の真因となるノイズ源を新開発アルゴリズムにより容易に特定することができます。

セミナー③ 15:10~16:30

『1GHz オーバーで新たなフェーズに入った半導体の EMC』

ルネサス エレクトロニクス 株式会社 IoT・インフラ事業本部

コア IP 開発統括部 基盤 IP 技術開発部 主管技師 大野 剛史 氏

半導体の EMC 規格は、市場に大きく遅れながらも、ようやく 1GHz 以上の規格化が歩み始めました。しかしその議論は、ようやくスタート地点に立ったレベルです。

今回は既に現場で見えているこれまでと大きく異なる部分(質が異なるレベル)の紹介と、弊社の取り組み、標準化での課題、および日本(ナショナルコミッティ)の取り組み状況を紹介させていただきます。

時間は変更になる場合があります。

EMC 技術者教育【実践編】 受講申込書

月 日

<会社から申込み>

会社名			
住所	〒		
フリガナ 参加者名		所属部署	
電話		E-mail	

※複数名のお申込みの際はコピーしてお使いください。

<個人申込み>

フリガナ 参加者名			
住所	〒		
電話		E-mail	

※個人申込みの方で、弊社会員企業様にお勤めの方は、会員価格でご受講できます。

欄外にお勤めの企業名をお書き添えください。